

第9回おのみち100km徒歩の旅

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

<p>設問2 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって 思われることをお書きください。)</p>
<p>8月6日は淋しい思いををすると思いますが、8月10日はとても楽しみです。</p>
<p>「おの100」は、とても貴重な体験だと思うので、「これを3年間やりきった！」という自信や達成感をもってもらいたいです。</p>
<p>親子共々、日常を離れる事によって何かもっといい方向に変わるチャンスだと思います。</p>
<p>今回のおの100に於いてたくさんの感動をしてほしいと思います。そのたくさんの感動から生きる力を見出してほしいと思います。</p>
<p>生きる力を身につけて欲しい。(現状が恵まれ過ぎていることの認識)。目標を達成した時の喜びをしっかりと噛みしめて欲しい。</p>
<p>自分に対して大きな自信になると思います。</p>
<p>自分で何から何まで全部しなくてはいけないので、100km歩いた後の成長を楽しみにしています。</p>
<p>初めての参加なので、親子共々ワクワクとちょっぴり心配です。「誰とでもすぐ友だちになれるから大丈夫!」と言っていますが、不安な自分に言い聞かせているようにも思います。</p>
<p>子ども自身、苦しいこと、楽しいこと、自分で受け止めて最後までしっかりと歩き、笑顔で帰ってもらいたいです。</p>
<p>たくさん辛いことを体験して、周囲への感謝の気持ちを学んで欲しいです。</p>
<p>感動を味わってほしいです。楽をして感動を味わうことは出来ないので、貴重な体験を楽しみにしています。</p>
<p>苦しい事を乗り越えた時には大きな成長があると思います。親として見守ろうと思います。</p>
<p>彼のために少しでもなってくれればという思いがありますが、あまり目先のことに囚われず長い目で見守ってやろうと思います。</p>
<p>5日間、暑い中皆さんに迷惑をお掛けすることなく頑張っていて欲しいと思っています。2回目ということもあり、去年よりは少しでも班の雰囲気盛り上げていってくると良いのですが。</p>
<p>初めての参加なので不安もいっぱいですが、今回の体験が子どもにとって大きな成長になる事に間違いは無いと感じました。子どもの為だけでなく親も成長できると思います。</p>
<p>改めて、子どもの成長が楽しみになりました。</p>
<p>自分から参加したいと言って来た時、私は嬉しい気持ちと心配とがとても入り混じった気持ちでした。しかし、多くの友だちやボランティアのお兄さんお姉さん達から、必ず何か得るものもあると思います。100km歩くこともとても大変だけど、この出会いを大切にこれから自分の人生の糧にもらえるといいなと思っています。100km歩いてゴールした時の感動を大切にもらえるなら私も最高だと思います。</p>
<p>子離れをしたつもりでも、本当は出来ていない自分がいます。子どもを信じて見守る!!大切にしたいと思います。子ども、親、共々成長したいと思います。</p>

第9回おのみち100km徒歩の旅

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

設問2

(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって
思われることをお書きください。)

5日間子どもと離れ、そして100kmを歩くという生まれて初めての体験をします。想像以上に厳しいのではないかと心配な気持ちはありますが、元気に戻ってくる姿を楽しみにしています。人と人とのつながり、物の大切さ、自分の心と体を鍛える等、色々なことに気がついて貴重な5日間を過ごして欲しいです。

親は送り出すのは数回目ですが、本人は初めてなのでやはり心配です。親の私も子離れ出来るように頑張ります。人生の中で大切な宝物になるような経験をさせてやりたいです。よろしく願います。

兄弟3人、おの100が本当に大好きで参加するのをとても楽しみにしていました。今年、三男が6年生で子どもとして参加するのは最後なので、私自身が今回のおの100が楽しみなような少し寂しいような気がしています。家族では経験させてやれないような事を、このおの100で経験させていただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。(4年後に妹が「参加したい」と言ってくれたらなと思います。)

色々な人、ボランティアの方々をはじめ、周りの人たちの支えがあって100km歩いて行くんだって事を感じて欲しいです。そして、無事に完歩したら大きな財産になって欲しいです。

感動を味わってほしい。成長を期待していますが、信じて待ちたいと思います。

本人が参加して良かったと思えるようにサポートできればと思います。昨年の感想文で素直な気持ちが書けていて感動しました。

今回で3度目の参加になりますが、子どもは今年で6年生で100km完歩することだけでなく、同じ班になった子ども達と仲良く楽しく過ごせる5日間になりたいと言っています。この事業に参加でき、子どもも成長したとつくづく思います。ありがとうございました。今年、子どもの思っている様に、班のみんなと楽しく100km完歩出来るように願っております。

子ども達に今年も感動を与えてやってください。

5年生2回目の参加として、考え自分なりの役割を果たしてほしい。初めて参加する人たちを助け、感謝の気持ちを大切にしてほしい。

子どもを信頼して、少し遠くから見守ってやろうかなと思った。

最初は軽い気持ちで参加していましたが、セミナーに参加して、親も教育せねばという気持ちに変わってきました。

前向きに過ごす5日間になってほしいと思います。多くの友だちを作り、支え合う中で100kmを完歩、笑顔でゴールテープを切って欲しいと思います。

正直なところ、今、不安でいっぱいですが、子どもの力、サポートしてくださる方々のお力を信じています。

今年が最初で最後の体験となりますが、いい思い出の1つになればと思います。

去年は隊列から遅れて歩くことも多かったのですが、今年は列から遅れることなく、初参加の子に優しく力を、手を伸ばしてあげることを目指して頑張ると言っていました。班のムードメーカーを頑張るそうです。

子離れ親離れをさせてもらえる5日間だと改めて思いました。よろしく願います。

第9回おのみち100km徒歩の旅

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

<p>設問2 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって 思われることをお書きください。)</p>
<p>100km歩くなかで、今まで感じたことの無い想いを感じて欲しい。それをうまく自分のものにして欲しい。親として子どもとどう関わりが必要か考える期間にしたい。</p>
<p>周りの人に支えられて生きているということを感じて欲しい。5日間辛いこと等あると思いますが、色々なことを感じて欲しい。</p>
<p>生きる力を本人につけて欲しい。家族は子を思い、家で待っています。親も成長します。</p>
<p>昨年度の初参加した時と、だいぶ私の気持ちも変わり、心配な気持ちが昨年ほどありません。昨年、頑張って100km歩きぬけた事は、子どもの中でも、私の中でも大きかったのだと思います。勿論、油断することはできませんが、自信を持って心配することなく100kmを昨年度よりも違う事を感じながら歩いてもらえたらと思いました。</p>
<p>第1回の時、歩いてみれば良かった。</p>
<p>子どもが成長した姿が楽しみです。</p>
<p>楽しいこと、嬉しいこと、辛いこと、嫌なこと、何でも全部、自分で感じて欲しいです。</p>
<p>子どもは参加に不安がいっぱいなのですが、100km完歩して子どもも親も成長したいです。</p>
<p>2度目の参加ですが、やはり少し淋しいなという気持ちです。本人の強い希望ですが、元気で100km完歩して欲しいです。そして、ゴール後、美味しい最高のカルピスを今年も飲みましょう！</p>
<p>ボランティアスタッフの方、周りの人に感謝する心の子になって欲しいです。皆の助けがあつての自分だと知って欲しいです。</p>
<p>参加すると気持ちを聞いた時から、とて心配していましたが、彼を信じ、待っていようと思いました。</p>
<p>子どもが参加希望をして申込みをしました。子どもがたくましく成長する姿を思い浮かべることはありましたが、自分自身を振り返る機会になることはあまり考えていませんでした。子どもと共に親もたくましく成長できればと思います。</p>
<p>子どもは100kmを完歩し、かけがえの無いモノを得るので、親も子どもを信じ、子離れをし共に感動したいと思います。</p>
<p>自分から進んで「やりたい」と言った事は、とりあえずやらせてみるようにしています。昨年、1回目の参加だったのですが、今年は言わないのかな？と思っていましたが、自分から今年も行きたいと言い出したので、表には出さないけど何か子どもなりに感じる所があったのだと思います。貴重な経験を積んで感動を忘れない大人になって欲しいと思います。</p>
<p>5日間の経験の中で、忍耐や人に対する思いやりなどが身に付いてくれればと願っています。</p>
<p>この様な機会に参加できて本当に良かったと思います。それから、今日のようなお話(特にビデオ)を子どもにも見てもらいたいと思いました。</p>
<p>現実と向き合う勇気を持って、どんな時でも損・得ではなく。そして、多くの仲間に出会い自分も周りの人も笑顔になれるように心掛けられたら良いと思っています。</p>
<p>今年帰って来た時にはどのように成長しているか楽しみです。子どもがおの100に参加している5日間、私たち親も考え、成長していきたいと思っています。</p>

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

設問2

(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって
思われることをお書きください。)

昨年も参加させてもらいました。子どもも日々親離れをしているように思います。子どもがいない間に、私たちも子離れが出来るように頑張りたいと思います。

300km完歩目指して頑張ると燃えています。また、ボウ研もしたいと今から話しています。積極的にいろいろ頑張りたいと思っています。

2回目なので去年よりは不安が少ないとは思いますが、油断もしているので親として少々心配している。6年生なので班を引っ張って皆を励ましながら小学校最後の思い出を作してほしい。

自分を他の人に分かってもらうこと。コミュニケーションをとること。自分が思ったこと、言いたいことを他人に伝えられるようになって欲しいです。

心配や不安でいっぱいですが、グループワークをした時にリピーターの保護者の方から「子どもは1人になっても結構がんばれるから親が子離れ出来るように頑張るね」と言われたので、親が頑張ります。

子どもが「100kmに参加する」と決めたことだったのですが、8月10日のゴールを想像しただけで今から涙が出そうになります。子ども自身も私も感動を思いっきり味わいたいです。100kmを完歩できればお互い何かが変われるチャンスのような気がしてやみません。

人とのつながり、助けてもらって自分がある事を勉強してくれたらと思います。

今回で最後だからいろんな勉強をして帰って来て欲しい。

子どもが様々な経験を通して少しでもいいので成長することを願っています。上の子と比べてどうなのか、受け止め方に違いがあるのか興味があります。期待大です。

「やりとげた感動」今までまだあまり味わったことが無いようなので。

親離れ、子離れはつながっているんですね。去年は子どもが信じられ不安が無かったのですが、今年の方が子どもの心境を思うと大丈夫かな?…と思うことが多い気がします。でも、新たな友だちを作ることを楽しみにしている子どもの姿を見守っています。

息子、娘で思いに違いがあります。割と外では良い子みたいなのですが、人の輪の中を見て本当に頼れることの意味を学び頼られる人に育って欲しいと思います。

参加前までは、歩行中にチラッと覗き見しに行こうとか、お腹が空いた時のためにおやつを少し持たせてあげようとか思っていたのですが、私自身も子離れしなくてはと思い直しました。私から変わらなければなりませんね。

ホームシックにはならないと思うけど、淋しい思いをせずに楽しんでくれたらいいなと思います。でも、辛さや厳しさはしっかり体験出来たらいいと思います。

初めて参加させていただいた年には、5日間がとても長く感じられ、ゴールを待つ間ずっとゴールでは子どもを抱きしめて泣くかも…と想像していました。が、子どもは至って冷静で「ただいま〜」と手を挙げただけで親の前を素通りして友だち達と感動の余韻を楽しんでいました。親離れより子離れの方が難しいんだな…と痛感した瞬間でした。今年も自ら進んで行かせてほしいと言いましたので、喜んで送り出します。子どもが成長しようと頑張っている間、信じて待ちたいと思います。

子どもは、今まで経験したことのないことばかりなので、色々なことを経験して大きく成長して欲しいです。本当にたくさんの方に支えられて出来ている行事なので感謝の気持ちでいっぱいです。

第9回おのみち100km徒歩の旅

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

<p>設問2 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって 思われることをお書きください。)</p>
大変と思いますが最後まで遣り通してほしい。
子どもを信じて送り出そうと思っています。
2回目と言う事もあるので、1回目とは違う目標を持って頑張りたいと思います。
素晴らしい事業に出会えて3度も参加の機会を頂いて幸せです。今回は本人も最高学年でみんなをリードできたらいいなと思っているようです。自分自身に負けず、余裕があれば友だちともたくさん触れ合えたらいいと思います。
参加させるにあたり、何の不安も未だに感じていません。どちらかと言えば、平気でしっかり歩いて「ただいま～」と笑顔で帰って来てくれると思います。改めてその終始をしっかり見守り、子どもの成長を見届けたいと思いました。
子どもには100kmを歩く中で、様々なことを感じてもらいたい。例えば、仲間、友だち、家族、姉妹、自然。親は100km待つ中で「子どもの生きる力」と信じ、見守ることの大切さを感じたいです。
楽しく過ごして欲しいです。
たくさんの方の支えで出来ることを分かってもらいたいです。
子どもの成長に少しでも力になればと思います。私の思いを込めて旅をさせたいなと思います。得るものを過剰に期待せず、子どもの感性を信じたいです。
5日間親と離れて生きる力を育み、完歩した子どもと一緒に感動したいと思います。
いっぱい心で感じて欲しい。体で感じて欲しい。一生の宝になって欲しい。このご縁に感謝して、しっかり生き抜く力を付けて欲しい。 人⇒間(ま) 手間を掛ければ掛けるほど良い子どもになるのではないかな。
甘えの多い、自分に甘くマイペース。おの100にて1つでも何かを感じて大きくなってほしい。
5日間(丸3日)子どもに会わなかった経験が無いので、ビデオの大作の母親の気持ちになるのかなと思いました。
映画のだいちゃん、鍋蓋を買ってもらえるのが当たり前と思って旅に出たけど、いろんな辛い思いや経験をすることで買ってもらった時、人の情、支えを感じていた。娘も100kmの経験をすることでボランティアの方々の支え、気持ちなどを深く感じてくれたらなと思っている。
目の前に我が子がいるとついついいろいろ行ってしまいます。おの100に参加している間、そのことも反省しながら頑張ってくれることを信じています。昨年も親の期待以上に成長して帰って来ました。年々、親が思っているよりも大人になっている我が子に驚きます。
3回目の参加になります。毎年、おの100に参加することを楽しみにしている娘を頼もしく思います。6年生としてグループ(班)全体を見て気遣いをしながら100kmを歩き通してくれたらいいなと思います。
少し親が後押ししての参加なので、出来るだけ本人の主体で見守っていこうと思います。100km完歩して本人達の自信につながるといいと思います。

第9回おのみち100km徒歩の旅

保護者事前研修会アンケート集計《設問2》

設問2

(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって
思われることをお書きください。)

他校の子どもさんとなかなか最初は話せないかもしれないと参加する本人が一番心配している姿を見て、親の私も心配してしまいますが、セミナーを聞いて大丈夫じゃないのかなと思いました。同じ苦労をした人と同感出来る、一緒に考える時間が持てる事は良い経験になるので、皆で力を合わせて苦しい時を乗り越えて欲しいと思います。

大きく成長して欲しいと思います。